

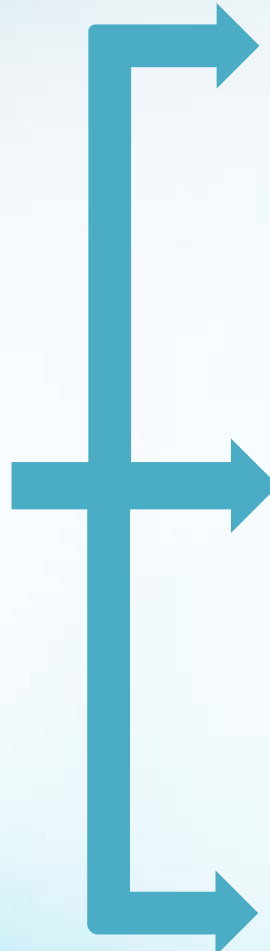


今後のフォーラムエイトの製品開発取り組みについて

フォーラムエイト 執行役員
VR開発 テクニカルマネージャ ペンクレアシュ・ヨアン

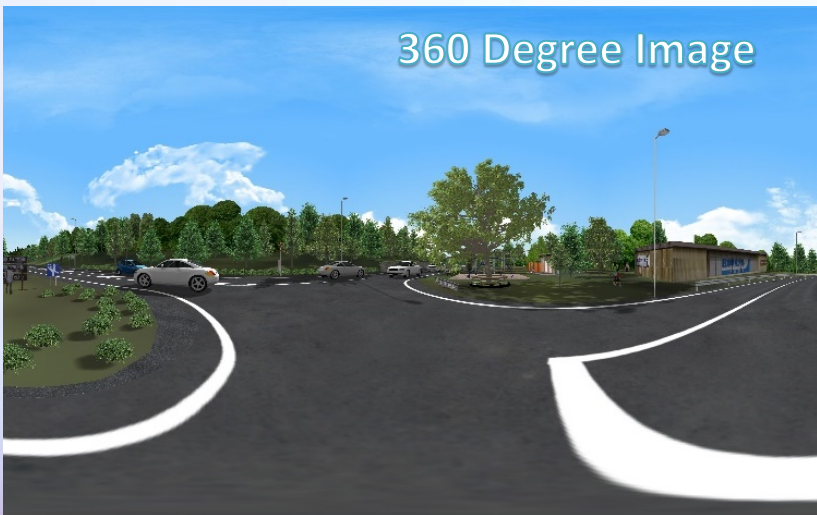
Pencreach Yoann

FORUM8 Technical Manger of VR Development Group



Possibilities

The 10th VR Symposium



2018年春・夏から開始

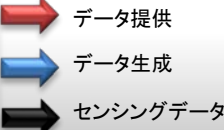
2018年春・夏から提案

今まで通りナビ端末がオンラインあるいはオフラインのDBにアクセスし、ナビの機能のエンジン部分は現行システムを使用する前提

- ・多様なOSに対応したビューアモジュールを提供
- ・GPS情報によって即座に関係するエリアのデータ要求と可視化を行う
- ・クライアント側の3D可視化

現在

リアルタイム映像生成・伝送



クライアント

クラウド

IoTデバイス

ユーザと権限管理



- システム使用者管理(追加、削除、情報編集等)
- パワーユーザ:データ更新、アップロードが可能
- 参照ユーザ:データ閲覧、ダウンロード限定

プロジェクト管理機能



- プロジェクトの登録、フォルダとファイル管理
- データのクラウドストレージ
- 任意オブジェクト属性対応

GIS DB連携



- プロジェクトデータをすべてGIS DB上に連携可能
- 地図上のオブジェクト・フォルダ参照
- 地図上のダウンロード・アップロード、属性確認、検索

インタフェース



- Webクライアントアクセス(初版2D)
- UC-win/Road連携
- クロスプラットフォーム3Dクライアント(Windows, Android, iOS)
- アプリ開発用の連携インタフェース

